



錆びない、強さ。

ステンレス六角穴付きボルトはA2-70(引張強さ700N/mm²以上)という、ステンレスの中では高い強度区分に属し、耐食性に優れています。しかし、更なる強度を求めてもSUS-XM7では900N/mm²程度が限界で10.9、12.9などの合金鋼には敵いません。しかし合金鋼は錆びに弱いのが欠点です。10.9ボルトならめっきをすればある程度の耐食性を持たせることはできますが、ステンレスにははるかに劣ります。そして12.9ボルトの場合、水素脆性の恐れによりめっき自体が推奨されません。そこで当社が提案するのがC1-110ステンレス六角穴付きボルトです。

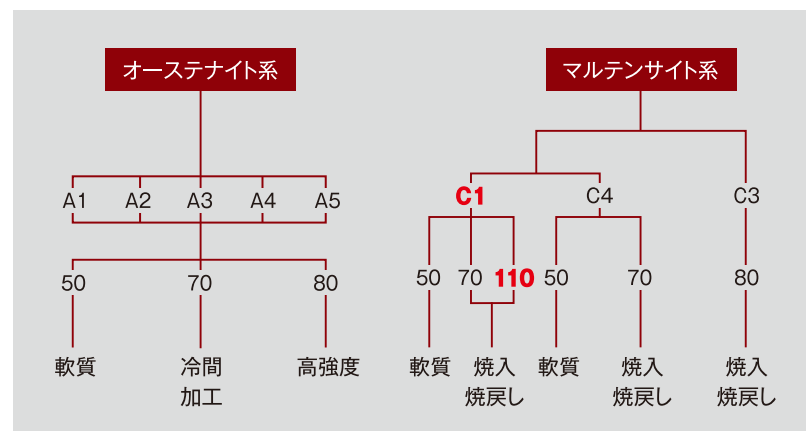
高強度ステンレス、C1-110六角穴付きボルト

C1-110はJISで規定された、マルテンサイト系ステンレス製ボルト・ねじの強度区分です。(JIS B 1054-1参照)

ステンレス早わかり表

分類	ニッケル系	クロム系	
代表鋼種	SUS304	SUS430	SUS410
金属組織	オーステナイト	フェライト	マルテンサイト
成分	18%クロム 8%ニッケル	18%クロム	13%クロム
焼入硬化性	なし	なし	あり
磁性	なし	あり	あり

マルテンサイトステンレスは熱処理硬化性があるため、引張強さの実測値1200N/mm²と、12.9ボルトに極めて近い特性の高強度ステンレスボルトを作ることができます。このときの熱処理は建築用のねじとは異なり、ボルト用の熱処理条件を用います。めっきが不要で環境に優しいのも特長です。



M2～M8までの製造が可能です

- 12.9ボルト並みの強度
- ステンレスの耐食性を併せ持つ



■主な用途	自動車・二輪車	機械・ロボット・FA
	船舶関係	建築・建材
	太陽光発電・二次電池	ガス石油機器・その他屋外設備

